

「みなかみ町藤原の自然 (7) 実が目立つ植物」

9月28日、29日に開催された森林塾青水の定例活動に参加しました。上ノ原は一面のススキの穂が風に揺れ カンタンを始め虫の鳴声に溢れ 秋の草木や蝶が目を楽しませてくれました。今回のプログラムはススキ草原散策、草木クラフト教室、野点などで 好天に恵まれ爽やかな高原の秋を満喫しました。

今回撮った写真を3回に分けて整理します。まず実が目立つ木や草を取り上げてみました。



① マユミ (ニシキギ科) 上ノ原
2013-9-28



② コマユミ (ニシキギ科) 上ノ原
2013-9-28



③ ツルリンドウ (リンドウ科) 上ノ原
2013-9-28



④ シオデ (サルトリイバラ科) 上ノ原
2013-9-28



⑤ ミズキ (ミズキ科) 大沢・民宿たかね近辺
2013-9-29



⑥ ミヤマガズミ (スイカズラ科) 上ノ原
2013-9-28

「みなかみ町藤原の自然(8) 秋の野草」

今回は花の美しい秋の野草をまとめてみました。シオガマギク①は初めて見る野草で帰宅後、図鑑等で調べて判明しました。類似種にトモエシオガマという野草があるそうです。ヤマトリカブト②はドクウツギ、ドクゼリと並んで日本三大有毒植物の一つ、植物全体が有毒で花粉にも毒があり特に根に毒が多いそうです。それにしても花の青紫色が魅力的ですね。トリカブトの仲間はミヤマトリカブト、ハコネトリカブト、ハナトリカブトなど日本に30種類もあるとのこと。



① シオガマギク (ゴマノハグサ科) 上ノ原
2013-9-28



② ヤマトリカブト (キンポウゲ科) 湯の小屋
2013-9-29



③ ツリフネソウ (ツリフネソウ科) 上ノ原
2013-9-29



④ シラヤマギク (キク科) 上ノ原奥林道
2013-9-29



⑤ アキノキリンソウ (キク科) 上ノ原奥林道
2013-9-29



⑥ サラシナショウマ (キンポウゲ科) 上ノ原奥林道
2013-9-29

「みなかみ町藤原の自然（9）秋に見られる蝶」

今回の9月シリーズの最終として上ノ原で観察した蝶をまとめました。今回のビッグニュースは「柞（ハハソ）の泉」近くに飛んでいたツマジロウラジャノメ①②を見つけたことです。これまで上ノ原で見たことのない種類で 上ノ原の観察リストに1種追加となりました。この蝶は山地の岩場や崖地によく見られその他ではあまり見かけないそうです。ウラギンヒョウモン④やメスグロヒョウモン⑥等は夏から飛んでおり 翅が大分痛んでいました。



① ツマジロウラジャノメ♀ (翅開長 約 55mm)
上ノ原 2013-9-29



②同左



③ルリタテハ(50~65mm) 上ノ原
2013-9-28



④ウラギンヒョウモン(55~65mm) 上ノ原
2013-9-28



⑤キタテハ(50~60mm) 上ノ原
2013-9-28



⑥メスグロヒョウモン♀(65~75mm) 上ノ原
2013-9-28